

2019年4月1日

各位

株式会社 北海道銀行

「どさんこ地域活性化ファンド」の設立について

～中小・中堅企業の成長・事業承継等をサポートする当行オリジナルの投資ファンド～

北海道銀行（頭取 笹原 晶博）は、2019年4月1日に地元の北海道ベンチャーキャピタル株式会社（代表取締役社長 三浦 淳一）と共同で、「どさんこ地域活性化投資事業有限責任組合（どさんこ地域活性化ファンド）」を設立いたしました。

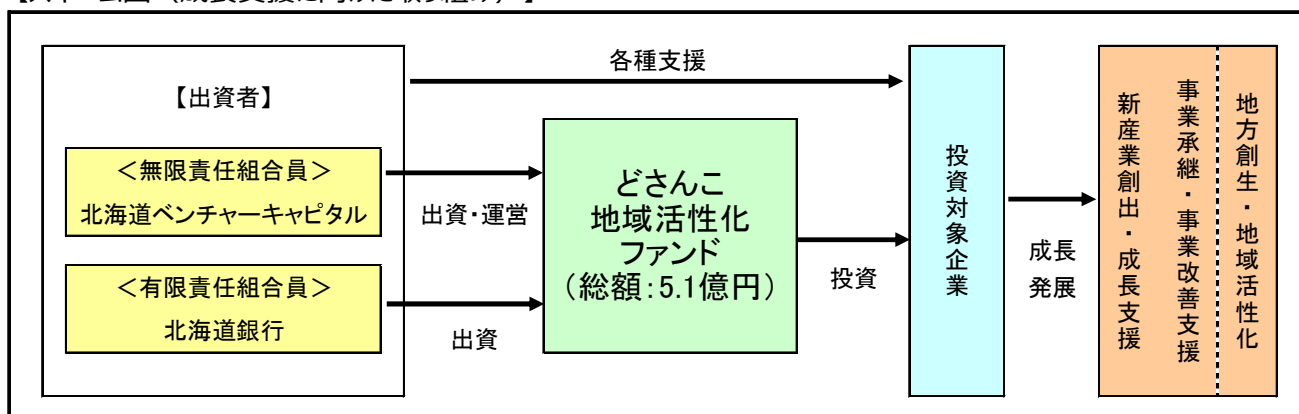
本ファンド設立は、従来から「ほっかいどう地方創生ファンド」で行ってきた「地域資源を活用し成長を狙うベンチャー企業」への投資に加え、「事業拡大や事業承継・事業改善に取り組む企業」に対し、ファンドを通じた成長支援や後継体制の構築支援等を当行ネットワークも活用して行うことにより、地域活性化を促し、継続的な産業の維持・発展に寄与することを目的としております。

従来から地域に密着して企業を支援している当行および北海道ベンチャーキャピタル株式会社は、本ファンドでの資金供給と金融仲介機能を提供することにより、北海道経済を担う中小企業等の成長を支援してまいります。

※ 投資事業組合の概要については、別紙をご参照願います。

以上

【スキーム図（成長支援に向けた取り組み）】



【本件のお問い合わせ先】

北海道銀行 営業推進部 川村・小柳 TEL 011-233-1052

広報CSR室 小山・西東 TEL 011-233-1005

<別紙>

【投資事業組合の概要】

ファンド名	どさんこ地域活性化ファンド (どさんこ地域活性化投資事業有限責任組合)
出資総額	510百万円
設立日	2019年4月1日
存続期間	10年間(2年間延長可能)
出資者	<有限責任組合員> 株式会社北海道銀行：500百万円 <無限責任組合員> 北海道ベンチャーキャピタル株式会社：10百万円
投資事業の対象	①地域：原則、道内に本社、又は主要な拠点を持つ企業。 ②事業拡大や事業承継・事業改善に取り組む企業。 ③業種：成長分野、又は今後成長が期待される分野。 ④規模：中小～中堅企業。